令和6年医師・歯科医師・薬剤師届出 よくある質問

- 1 届出について
- 2 広報について
- 3 届出の対象について
- 4 届出の経路について
- 5 届出の方法について
- 6 届出項目について
 - 6-1 三師共通
 - 6-2 医師届出票・歯科医師届出票共通
 - 6-3 医師届出票
 - 6-4 歯科医師届出票
 - 6-5 薬剤師届出票
- 7 その他

1 届出

No.	項目等	質問	回答
1	不足	職場に届いた届出票等が不足した場合、追加送付してもらえるのか。	届出関係書類が不足した場合、厚生労働省ホームページから届出票の様式をダウンロードして活用ください。その際、各届出票はA4両面で印刷してください。
2	代理提出	届出票を代理で提出してもよいか。	代理の提出で問題ありません。

2 広報

No.	項目等	質問	回答
1	HP	ホームページに掲載されている「医療従事者による2年に一度の届出（三師届・業務従事者届）について」のページに掲載期限はあるのか。	掲載期限はありません。
2	リーフレット	リーフレットを都道府県等の医師会、病院会等のホームページに掲載する等して周知の活用を考えているが、利用しても問題ないか。	利用しても問題ありません。

3 対象

No.	項目等	質問	回答
1	海外出張	届出の期日に海外出張などで不在であっても、日本国内に住所がある場合は届出対象となっているが、誰が記入し提出すればよいか。 代理人が記入及び提出するのか。	事前に届出の期日に不在とわかっている場合は、前もって届出票に記入(医療従事者届出システムにより届け出ることを含む。以下同じ。)いただくか、代理人が記入しても差し支えありません。 届出票は代理人が最寄りの保健所に提出してください。
2	留学 海外出張	1, 2年間の留学や、短期や長期の海外出張の場合の配布対象範囲はどう判断すればよいか。	医師法、歯科医師法及び薬剤師法は、日本に居住する者を対象としているため、住所を国外に移動して活動している留学等の場合、届け出る必要はありません。 日本に帰国後の届出時に届け出てください。 住所の移動のない短期の留学等の場合は、前もって記入する又は郵送で送ってもらう等の方法で届け出てください。 出張により届出期間中に不在であっても、日本国内に住所がある場合、出張の期間を問わず届出は必要です。
3	届出要否	医師免許(歯科医師免許、薬剤師免許)を持っているが、医師(歯科医師、薬剤師)として働いていない。 このような場合も届出は必要か。	日本国内に住所があり免許を持っている方は、医師法等により2年ごとに厚生労働大臣への届出が義務付けられているので、資格とは関係のない仕事に従事している場合や無職の場合であっても届出は必要です。

4 経路

No.	項目等	質問	回答
1	届出先	1月1日に市町村合併等により、届出時点(12月31日)と、提出期限(1月15日)では保健所が変更になった場合、旧住所と新住所、どちらの保健所に提出したらよいのか。 勤務地の近くに保健所があるが、そちらに出してもよいのか。	原則として届出をするときの新住所を管轄している保健所に提出をお願いします。 また、従事先の所在地を管轄している保健所に提出していただいても差し支えありません。
2	届出開始時期	届出の開始時期が明記されているものはないか。	開始時期が明記されているものはありません。

5 方法

No.	項目等	質問	回答
1	オンラインによる届出予定	医師・歯科医師・薬剤師届出票のオンラインによる届出方法について、詳細を知りたい。	オンラインによる届出については、厚生労働省ホームページをご覧ください。 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/iryoujujisha-todokede-sys.html)
2	オンラインの問い合わせ	オンラインによる届出で不明点があった場合の照会先はどこになるか。	医療従事者届出システムのコールセンターにお問い合わせください。 TEL 0120-330-742 平日午前9時30分～午後5時30分 設置期間 令和6年11月11日(月)～令和7年1月31日(金)
3	提出方法	一つの施設で紙・オンラインによる提出の併用は可能か。	併用は可能です。 ただし、オンラインの利用者IDを払い出した後に、紙で届出された場合、未提出扱いとなり該当の方に督促メールが送付されます。そのため、紙で届出する方は除いて、IDの払い出しをお願いします。
4	郵送、FAX	やむを得ぬ事情により、保健所へ届け出ることが不可能な場合、郵送やFAXでの提出は可能か。	やむを得ない事情がある場合は可能ですが、事前に提出する保健所にご連絡ください。
5	コピー	届出票は、コピーして使用することは可能か。	可能です。 その場合、両肩の「医」「歯」「薬」のマークにより判別できるため、色の付いた用紙やカラーコピーでなくても構いません。 コピー以外の方法として、厚生労働省ホームページから届出票の様式をダウンロードして活用してください。 その際、各届出票はA4両面で印刷してください。
6	用紙の色	届出用紙は色紙以外でもよいか。	色紙でなく、白い紙で構いません。 印刷の際は白黒印刷で差し支えなく、カラー印刷は不要です。
7	ゴム印	住所欄等はゴム印を押してもよいか。	ゴム印でも構わない。
8	PC記入	ダウンロード様式に入力して提出してもよいか。	ダウンロード様式に入力して提出いただいても構いません。
9	PC記入	パソコン入力の場合、性別等選択項目は該当する項目を残せばよいか。	性別など項目に選択番号がある場合、該当番号も残してください。 ×「男」 ○「1 男」

6-1 項目(三師共通)

No	項目等	質問	回答
1	氏名	結婚・離婚等により戸籍の氏名を変更したが、旧姓で記入した場合はどうするか。	「備考」欄にその旨を記載し、氏名変更(籍訂正)の申請を行ってください。
2	住所 電話番号 メールアドレス	個人情報のため住所、電話番号やメールアドレスを記入したくない。 必ず記入しなくてはならないか。	届出票の項目は、法律で定められているため正確に記入をしてください。
3	住所 郵便番号 従事先	郵便番号を記入すれば、記入負担軽減の意味でも(1)「住所」、(8)「主たる従事先」及び(9)「従たる従事先」の都道府県名は書かなくてもよいか。	市区町村のコード付けを正確及び迅速に行っていくため、記入してください。 一つの郵便番号の中に複数の市区町村が含まれる場合や郵便番号が間違っていて記入されている場合があるため、確認のためにも都道府県名の記入は必要です。
4	メールアドレス	メールアドレスを把握する目的はなにか。	情報提供及び調査等の配信ツールとして、メールアドレスを利用します。
5	メールアドレス	メールアドレス等の「等」に何が含まれるか。	電話番号が含まれます。
6	メールアドレス	メールアドレスを利用して情報提供や調査等を行うとは、どのような内容(年に何回も行う等)なのか。 また、メールアドレスを変更したときはどうすればよいのか。	医師等を対象にした調査の実施に当たって同意を得ている提出者に対して協力依頼を送信しています。 届出票に記入したメールアドレスについて、届出後の変更手続きは不要です。
7	メールアドレス	メールアドレスを記入したくないが、記入は必須なのか。	届出項目であるため記入をお願いします。利用することに同意しない場合は、同意しない場合の欄に○記入してください。
8	郵便番号	届出票の郵便番号についてはスタンプでも大丈夫か。 また、記入が欄からはみ出しても大丈夫か。 OCR等で読み取る予定はあるか。	郵便番号についてはスタンプでも構いません。 スタンプは記入欄からはみ出しても構いませんが、文字、数字が判別できるようにし、スタンプの色は黒を使用してください。 なお、OCRで読み取る予定はありません。
9	登録番号	外国人の帰化以外にも、登録番号が変更になるケースがあるのか。	登録番号が変更になるケースとしては、外国人の帰化以外に日本人が結婚等により外国籍になった場合があり、医籍(歯科医籍・薬剤師名簿)登録番号が6桁から外国籍登録番号4桁に変更されます。
10	登録番号 登録年月日	紛失等で免許証の再交付がされた場合は、登録番号・登録年月日が変わるのか。	基本的に登録番号・登録年月日の変更はありません。
11	登録番号 登録年月日	登録番号・登録年月日が分からない場合、どこに問い合わせれば教えてもらえるのか。	本人から保健所に、身分を確認出来る書類を提示して「再交付申請書」を提出し、再交付の手続きを行ってください。 電話での問い合わせには対応していません。
12	登録番号 登録年月日	再交付申請の手続きをしたが、手続きには時間がかかるといわれた。 提出期限に間に合わないがどうしたらよいか。	「備考」欄に「再交付申請中」と明記して登録番号等は無記入のまま提出してください。
13	登録番号・ 登録年月日	外国籍で登録した者が、日本国籍を取得し日本国籍で登録し直した時に、登録番号・登録年月日はどうなるのか。	登録番号は、日本国籍の番号、登録年月日は外国籍で最初に登録したときの年月日です。

No	項目等	質問	回答
14	施設・業務の種別	同一施設内で複数の業務に従事している。例えば、病院で調剤業務と治験を行っている場合、主たる従たるはどのように記入するのか。	同一施設内で複数の業務に従事している場合、最も長時間従事している業務の種別を記入してください。
15	施設・業務の種別	ボランティア休暇(1年間)をとっている場合、(7)「施設・業務の種別」はどのように記載するのか。	所属している施設・業務の種別を選択してください。
16	施設・業務の種別	産前・産後休業、育児休業、介護休業の場合、(7)「施設・業務の種別」はどこに分類されるのか。	産前・産後休業、育児休業、介護休業を取得している場合は、所属している施設・業務の種別を選択してください。
17	従たる従事先	「従たる従事先」を把握する目的は何か。	医師・歯科医師・薬剤師の地域偏在対策のため、複数の施設に従事している場合は「主たる従事先」の他に「従たる従事先」について把握し、より詳細な分布状況を分析するためです。
18	従事先	12月31日付で退職の場合、従事先はどうするのか。	12月31日まで勤務していた場所を記入してください。
19	就業形態	1週間の診療時間が32時間に満たない診療所の医師及び歯科医師は、フルに出勤しても非常勤とするのか。	非常勤となります。
20	休業の取得	産前・産後休業、育児休業、介護休業を把握する目的は何か。	労働基準法で定める「産前・産後休業」、育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律で定める「育児・介護休業」について医師等の休業の取得の状況を把握するためです。 取得しやすい職場のための働き方を見直し、特に女性が結婚・出産により離職せず働き続けるための対策を検討するための基礎資料として利用します。
21	休業の取得	令和7年1月から産前休業を取得する場合、「1産前・産後休業」を選択してよいのか。	令和6年12月31日現在の取得状況を把握するため、令和7年1月からの取得は該当しません。
22	休業の取得	病気による休業中であるが、休業の取得欄の記入はどうすればよいのか。	休業の取得欄には記入不要です。
23	大学名	大学名欄にある「修了した大学院名等を囲まないでください」とはどういう意味か。	例えば、大学で医学課程を修めたあと別の大学の大学院に行った場合、大学院を選択しないでほしいということです。
24	同意欄	同意欄を設けているのはなぜか。	「本届出票の活用に対する確認」の「同意欄」は、各都道府県における医師及び薬剤師の確保対策、歯科医師の適正配置の検討等において、医療資源の適切な活用を図るため、届出票に記載された情報を、提出した医師、歯科医師及び薬剤師の同意を得た上で活用できるようにするため設けた項目であり、医師法等で定められた様式を行政資料として使用を可能とするものです。

6-2 項目(医師届出票・歯科医師届出票共通)

No	項目等	質問	回答
1	業務の種別	医育機関の大学院生を別項目に分割したのはなぜか。 (平成24年変更)	医師については、基礎系及び臨床系の大学院に進む医師の減少により、臨床応用につながる研究の停滞が指摘されていることから、大学院生の実態を正確に把握するため分割しました。 歯科医師についても、医学研究科・歯学研究科に進む大学院生の確保が困難となっていることが指摘されていることから、大学院生の実態を正確に把握するため分割しました。
2	業務の種別	免許を複数有している場合の(7)「施設・業務の種別」の記入について、例えば、医師免許と歯科医師免許を有しているが、医師としてのみ働いている場合、歯科医師届出票の(7)「施設・業務の種別」はどれになるのか。	医師免許と歯科医師免許を有し、医師としてのみ働いている場合の歯科医師届出票の(7)「施設・業務の種別」は「17その他の業務の従事者」を選択してください。
3	業務の種別	医育機関について、医師届出票の記入要領では「医学部を有する大学又はその附属機関」となっており、歯科医師届出票の記入要領では「歯学部若しくは医学部を有する大学又はその附属機関」となっている。 なぜ医師届出票と歯科医師届出票では違うのか。	医師については、「医学部を有する大学又はその附属機関」のみを医育機関に従事する医師として把握したいためです。 歯科医師については、歯学部のない医学部のみを有する大学又はその附属機関に勤務する歯科医師が多く存在するため、歯科医師届出票は「歯学部若しくは医学部」としています。(臨床研修終了後、口腔外科研究のため医学部の外科の大学院生になる場合、医科大学附属病院の歯科診療科に勤務している場合等)。
4	専門医	医師と歯科医師のみ専門医を把握するのはなぜか。	医師については地域偏在・診療科偏在の是正が重要な課題となっており、その対策に資するよう、医師の専門性に関する資格名を把握することとしています。 歯科医師についても、医師と同様に専門性が高まる中、専門医の人数及び地域別の分布等を把握し、今後の歯科保健医療施策の活用に資するため把握することとしています。

6-3 項目(医師届出票)

No	項目等	質問	回答
1	複数施設勤務	複数の医療機関で診療を行っているが、それぞれの施設から提出すればよいか。	各施設から提出するのではなく、1人1枚提出してください。
2	業務の種別	特別養護老人ホームの医務室に勤務する場合、(7)「施設・業務の種別」はどこに分類されるのか。	該当の医務室が、医療法に規定する診療所であれば診療所となります。 その場合、診療所の開設者は特別養護老人ホームの法人の方だと考えられるため、開設者でなく「02診療所の勤務者」に分類してください。
3	業務の種別	医師が歯学部のみを有する大学またはその附属病院に従事している場合、施設の種別はどこに該当するのか。	医師で歯学部のみを有する大学またはその附属機関の勤務者は、臨床を行っている場合は「04病院の勤務者」、研究を行っている場合は「14医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者」を選択してください。
4	業務の種別	従事先は医学部を有する大学であるが、医学部ではなく別の学部にも所属している。その場合も医育機関でよいか。	医学部を有する大学なので、医育機関となります。大学院生であれば「08医育機関の臨床系以外の大学院生」、それ以外は「09医育機関の臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)」としてください。
5	業務の種別 薬剤師届出票	医師で診療所開設者として勤務し、薬剤師免許もあり調剤を行っている場合、業務の種別は、医師届出票は「01診療所の開設者」、薬剤師届出票は「05調剤・病棟業務」でよいか。	医師届出票は「01診療所の開設者」、薬剤師届出票は「05調剤・病棟業務」をお願いします。
6	従事先郵便番号	事業所個別の郵便番号を記入してもよいか。	事業所個別の郵便番号を記入しても問題ありません。
7	勤務状況	「勤務状況」を把握する目的はなにか。	医師確保及び地域偏在対策のため、勤務実態の詳細な現状把握を行うためです。
8	勤務状況	勤務状況は実態と契約内容のどちらを記入するのか。	実態を記入してください。
9	勤務日数	12月15日から従事先に勤務が始まる人の場合、12月1日～7日の勤務日数は記入できないため、違う週の勤務日数を記入してよいか。	勤務日数は「0日」とします。
10	勤務日数	週2回2時間勤務している場合の勤務日数は何日か。	12月1日～7日の間に1時間でも勤務していれば「0.5日」です。
11	従たる従事先の件数	「従たる従事先の件数」を把握する目的はなにか。	令和6年12月31日現在「従たる従事先」を複数掛け持ちしている医師の実態を把握するためです。
12	従たる従事先の件数	「従たる従事先の件数」とは、令和6年12月31日現在において雇用契約等のある全ての「従たる従事先」の件数とあるが、雇用契約等の「等」には他にどんな契約があるか。	嘱託契約、派遣契約、委託契約などがあります。
13	分娩の取扱いの有無	「分娩の取扱いの有無」を把握する目的はなにか。	医師偏在対策のため、分娩の実績について産婦人科・産科に限らず分娩の実態を把握し、指標作成の基礎数値として利用します。
14	分娩の取扱いの有無	「分娩の取扱いの有無」は無職の者も記入するのか。	無職の者を含め全ての医師が記入してください。

No	項目等	質問	回答
15	分娩の取扱いの有無	「分娩の取扱いの有無」の分娩に中絶は含まれるか。また死産は含めるか。	中絶可能期間は21週6日であり22週以降の分娩(胎児およびその付属物を母体から完全に排出または娩出すること)を取り扱う医師が「あり」に該当するため、中絶は含めません。また死産は含めません。
16	診療科	専門は「神経内科」であるが、開業医のため主に診療しているのは「内科」である。主たる診療科名はどちらになるか。	複数の診療科に従事している場合には、主たる診療科であると本人が判断したものを1つ選択してください。
17	専門医	医師は01～59にない専門医はどうするのか。	医師届出票の01～59「医療法第6条の5第3項及び第6条の7第3項の規定に基づく医業、歯科医業若しくは助産師の業務又は病院、診療所若しくは助産所に関して広告することができる事項」(平成19年厚生労働省告示第108号)第1条第2号に基づき広告することができる医師の専門性に関する資格名です。したがって、医師届出票01～59以外は対象外となります。放射線治療専門医、放射線診断専門医は放射線科専門医とは異なります。
18	大学名	出身大学を把握する目的は何か。	医師のキャリアパス及び地域での定着の動向(大学卒業後どこに従事しているかの移動状況)を把握し、地域偏在対策に活用する基礎資料とするためです。ただし、この項目は医師法施行規則で定める医師届出票の項目としてのみ扱い、集計は行いません。
19	大学名	外国の医学校のある国を把握する目的はなにか。	最近、外国の医学校で医学課程を修めた医師の医師国家試験受験数が増加しているが、そうした医師の実態とその後のキャリアについて追跡し、その傾向を把握するためです。ただし、この項目は医師法施行規則で定める医師届出票の項目としてのみ扱い、集計は行いません。
20	出身地	出身地を把握する目的は何か。	医師の偏在対策や医師養成課程を通じた医師確保策を検討するにあたっての基礎資料とするためです。ただし、この項目は医師法施行規則で定める医師届出票の項目としてのみ扱い、集計は行いません。
21	地域枠	地域枠を把握する目的は何か。	地域枠医師等の実態やキャリア等について把握し、今後の医師確保対策の検討等に活用します。ただし、この項目は医師法施行規則で定める医師届出票の項目としてのみ扱い、統計情報として集計は行いません。
22	臨床研修修了の有無 臨床研修病院の所在都道府県	「臨床研修修了の有無」「臨床研修病院の所在都道府県」を把握するのはなぜか。	医師のキャリアパス及び地域での定着の動向(大学卒業後どこで臨床研修を行い、従事しているかの移動状況)を把握し、地域偏在対策に活用する基礎資料とするためです。
23	臨床研修修了の有無	平成16年4月以前に行われていた臨床研修を修了しているが、この場合も有でよいのか。	必修化以前の臨床研修を修了されていたら有となります。

6-4 項目(歯科医師届出票)

No	項目等	質問	回答
1	診療科 専門医	歯科医師で病理診断科に所属している場合、(10)従事する診療科名等に記載のいずれにも該当しないため空欄でもよいか。 また専門医は空欄でもよいか。	(10)従事する診療科名等は「1 歯科」を選択し、お持ちの専門医が選択肢にない場合は、選択不要であるため空欄で構いません。
2	専門医	歯科医師は1～6にない専門医はどうするのか。	歯科医師届出票の1～6については、「医療法第6条の5第3項及び第6条の7第3項の規定に基づく医業、歯科医業若しくは助産師の業務又は病院、診療所若しくは助産所に関して広告することができる事項」(平成19年厚生労働省告示第108号)第1条第2号に基づき広告することができる歯科医師の専門性に関する資格名です。また、令和6年届出票では、令和6年6月30日時点で広告が可能とされている専門性の資格を選択肢としています。お持ちの専門医が選択肢にない場合は、選択不要であるため空欄で構いません。
3	大学名 出身地	大学名、出身地を把握する目的は何か。	歯科医師のキャリアパス及び地域での定着の動向(大学卒業後どこで臨床研修を行い、従事しているかの移動状況)を把握し、施策等に活用する基礎資料とするためです。 ただし、この項目は歯科医師法施行規則で定める歯科医師届出票の項目としてのみ扱い、統計情報として集
4	臨床研修修了の有無 臨床研修施設の所在都道府県	「臨床研修修了の有無」「臨床研修施設の所在都道府県」を把握するのはなぜか。	歯科医師のキャリアパス及び地域での定着の動向(大学卒業後どこで臨床研修を行い、従事しているかの移動状況)を把握し、施策等に活用する基礎資料とするためです。
5	臨床研修修了の有無	平成18年4月以前に行われていた臨床研修を修了しているが、この場合も有でよいか。	必修化以前の臨床研修を修了されていたら有となります。

6-5 項目(薬剤師届出票)

No	項目等	質問	回答
1	業務の種別	薬剤師届出票で薬剤師の資格を必要としない仕事に就いている場合、どこに分類されるのか。	「18その他の業務の従事者」に分類されます。
2	従事先	グループ会社の調剤薬局に勤めているが、従事先は本社と調剤薬局のどちらを記入すればよいか。	実際に勤務している調剤薬局を記入してください。
3	大学名 出身地	大学名、出身地を把握する目的は何か。	今後の薬剤師確保対策の検討等に活用するためです。ただし、この項目は薬剤師法施行規則で定める薬剤師届出票の項目としてのみ扱い、統計情報として集計は行いません。

7 その他

No	項目等	質問	回答
1	送付方法	届出対象外の届出票や、(1)「住所」が当該都道府県以外の届出票が混在している場合は、届出対象の届出票とは別にして送付するのか。	いずれの場合も提出された届出票は別括りにせず、すべての届出票と合わせ、送付票には合算の枚数を記入し送付してほしい。 また、届出対象外の届出票は、必ず「住所地在外国のため届出対象外」等、対象外の理由を「備考」欄に記載してほしい。
1	届出漏れ 罰則 医師等資格 確認検索シ ステム	前回(令和4年)の届出を忘れていたがどうすれば良いか。届出をしなかった場合、罰則はあるのか。	令和4年の届出は、提出不要です。 今回の令和6年の届出を忘れずに提出していただき、今後、2年ごとの届出についても忘れずに提出していただくようお願いします。 法律上、罰則規定はあるが、詳細は法律所管部局である医政局または医薬局にお問い合わせください。 なお、令和6年の届出が医師等資格確認検索システムに反映される時期については、令和7年12月以降の予定であるため、業務上支障がある場合は、医師等資格確認検索システムへの掲載依頼を医師ご本人で手続きされるようご案内をお願いします。(手続きは郵送のみ。) 詳細は、医師等資格確認検索システムの画面下にある留意事項②をご確認ください。 厚生労働省ホームページ (https://licenseif.mhlw.go.jp/search_isei/)
2	提出確認	今回の届出を提出しているか確認をしたい。	提出確認の対応はできかねるため、提出しているか不安な場合は、再度提出してください。 なお、医療従事者届出システムを利用している場合、ログインしていただければ確認できます。